

201

鋼構造物塗装設計施工指針

2013年12月

公益財団法人鉄道総合技術研究所

目次

「鋼構造物塗装設計施工指針」改訂について	i
第 I 編 塗装一般	
第 1 章 総則	I -1
1 適用範囲	I -1
2 用語	I -1
第 2 章 鋼構造物の維持管理	I -7
1 鋼構造物維持管理と防食設計	I -7
第 3 章 腐食・防食	I -8
1 腐食環境区分	I -8
2 塗膜耐久性区分	I -8
第 4 章 塗装設計の基本	I -9
1 設計要領	I -9
1.1 塗装の工程	I -9
1.2 塗装系	I -10
2 鉄桁等鋼構造物の形状等の分類	I -13
3 塗装系の選択基準	I -14
第 D 章 解説	I 解-1
1 鋼構造物の防食に関する維持管理	I 解-1
2 腐食環境	I 解-4
2.1 局部腐食	I 解-4
2.2 塗膜の耐久性	I 解-5
3 塗装系の特徴	I 解-6
4 構造物の形状等の分類	I 解-13
5 塗装系の選択	I 解-16
第 II 編 新設構造物	
第 A1 章 塗装系選択方法	II -1
1 適用範囲	II -1
2 塗装系の選択	II -2
2.1 一般外面の塗装系選択	II -2
2.1.1 性能範囲	II -2
2.1.2 塗装系	II -4
2.2 部位別の塗装系選択	II -5
2.2.1 箱桁内面等の塗装	II -5
2.2.2 添接部の塗装	II -6
2.2.3 防錆処理ができないボルト・ナット ・平座金を用いた添接部表面の塗装	II -7
2.3 その他の特定部位の塗装	II -7
第 A2 章 塗装仕様	II -8
1 塗装系	II -8
1.1 一般外面の塗装系（塗装仕様）	II -8
1.2 箱桁内面等の塗装系	II -11
1.3 添接部の塗装系	II -12
1.3.1 一般外面に塗装系 BSU を適用する 添接部表面（箱型・箱桁部材内部を除 く）の塗装系	II -12
1.3.2 一般外面に塗装系 BSU 以外を適用 する添接部表面（箱型・箱桁部材内部 を除く）の塗装系	II -13
1.3.3 一般外面に塗装系 BSU 以外を適用 する箱型の桁・箱桁部材内部の添接部 表面の塗装系	II -16
1.3.4 一般外面に塗装系 BSU 以外を適用 するΠ型桁やトラス箱型部材内の添接 部表面の塗装系	II -17
1.3.5 防錆処理ができないボルト・ナット ・平座金を用いた添接部表面の塗装系	II -18
第 A3 章 塗装施工	II -21
1 工場塗装	II -21
1.1 素地調整	II -21
1.1.1 素地調整の種類と程度	II -21
1.1.2 溶接部の処理	II -22
1.1.3 素地調整の方法	II -22
1.1.4 ブラスト作業	II -22
1.1.5 ブラスト作業後の塗装	II -22
1.2 塗装	II -23
1.2.1 塗装作業者	II -23
1.2.2 塗装作業禁止の条件	II -24
1.2.3 塗装間隔	II -25
1.2.4 塗装方法	II -26
1.2.5 作業準備	II -27
1.2.6 塗装作業	II -28
2 標修塗装	II -28
2.1 塗膜損傷程度の区分	II -28
2.2 素地調整	II -28
2.3 標修塗装の時期	II -29
2.4 標修塗装系	II -30
2.5 塗装	II -31
3 現場塗装	II -32
3.1 素地調整	II -32
3.2 現場での標修塗装	II -32
4 現場溶接	II -32
第 A4 章 施工・管理	II -33
1 施工計画書の提出	II -33
2 施工管理	II -33
2.1 施工管理者の配置	II -33
2.2 施工管理項目	II -34
2.3 素地調整の確認	II -34
2.4 使用塗料の状態	II -34
2.5 塗装作業	II -34
2.6 被塗面の状態	II -35
3 塗膜の管理	II -35
3.1 塗膜の外観	II -35
3.2 塗膜厚	II -36
4 検査	II -37
4.1 検査項目	II -37
4.2 塗料の品質検査	II -37
4.3 工場塗装の品質検査	II -38
4.3.1 施工管理記録の審査	II -38
4.3.2 塗膜厚管理記録の審査	II -38
4.3.3 塗膜の外観検査および塗膜厚の抜 取り検査	II -38
4.3.4 塗膜厚の検査方法	II -39
5 標修塗装および現場塗装の検査	II -40
5.1 施工管理記録の検査	II -40
5.2 塗装前の塗膜状態、素地調整程度、塗料 使用量および塗膜の外観についての検査...	II -40
6 塗り直し	II -40
7 表示事項	II -41
第 B1 章 塗料	II -42
1 使用塗料および規格	II -42
2 塗料の色	II -42

3 塗料の保管と管理	II-43	4.1 塗膜劣化状態の検査	III-8
第B2章 支承部・設備	II-44	4.2 塗替え時期の判定方法	III-8
1 支承部	II-44	第A2章 塗装系選択	III-10
2 床版	II-44	1 適用範囲	III-10
3 保守用設備（橋側歩道等）	II-44	2 塗装系の選定	III-11
4 排水設備	II-45	2.1 一般外面の塗装系設計	III-11
5 ネームプレート	II-45	2.1.1 性能範囲	III-11
第C章 素地調整および変状見本	II-46	2.1.2 一般外面の塗装系	III-13
1 素地調整状態見本	II-46	3 箱桁内面等の塗装	III-14
2 塗膜変状と対策	II-48	4 特定部位の防食	III-15
第D章 解説	II解-1	第A3章 塗装仕様	III-16
1 素地調整	II解-1	1 塗装系	III-16
1.1 素地調整の種類	II解-1	1.1 一般外面の塗装系（塗装仕様）	III-16
1.2 素地調整の方法	II解-1	1.2 箱桁内面等の塗装系	III-21
1.3 ブラスト作業方法	II解-2	1.3 特定部位の塗装系	III-22
1.4 ブラスト作業後の塗装方法	II解-2	第A4章 塗装施工	III-24
2 溶接部の処理	II解-3	1 素地調整	III-24
3 塗料	II解-4	1.1 塗膜劣化状態の検査	III-24
3.1 塗料の色	II解-4	1.2 素地調整方法	III-25
3.2 塗料の保管と管理	II解-5	1.3 ブラストによる素地調整	III-27
4 塗装系	II解-6	2 塗装	III-27
4.1 塗装系選択方法	II解-6	2.1 塗装作業者	III-27
4.2 塗装仕様（全工場塗装系）	II解-6	2.2 塗装作業禁止の条件	III-28
4.3 塗装仕様（添接部表面の塗装系）	II解-8	2.3 塗装間隔	III-29
4.4 塗装仕様（添接部（接触面）の塗装系）	II解-9	2.4 塗装方法	III-29
4.5 塗装仕様（特定部位の塗装系）	II解-10	2.5 作業準備	III-30
5 施工	II解-11	2.6 塗装作業	III-30
5.1 塗装作業者	II解-11	第A5章 管理・検査	III-31
5.2 塗装作業禁止の条件	II解-11	1 適用範囲	III-31
5.3 塗装方法	II解-11	2 施工計画書の提出	III-31
5.4 作業準備	II解-12	3 施工管理	III-31
5.5 塗装作業	II解-12	3.1 施工管理者の配置	III-31
5.6 塗膜損傷程度の区分	II解-13	3.2 施工管理項目	III-32
5.7 補修塗装時の素地調整	II解-13	3.3 素地調整の確認	III-32
5.8 補修塗装系	II解-14	3.4 使用塗料の状態	III-32
5.9 補修塗装	II解-14	3.5 塗装作業	III-32
5.10 現場塗装時の素地調整	II解-14	3.6 被塗面の状態	III-32
5.11 現場での補修塗装	II解-15	4 塗膜の管理	III-33
6 検査と管理	II解-16	5 検査	III-33
6.1 施工計画書の提出	II解-16	5.1 検査項目	III-33
6.2 施工管理項目	II解-16	5.2 塗料の品質検査	III-34
6.3 素地調整の確認方法	II解-16	5.3 施工管理者の審査	III-34
6.4 使用塗料の状態	II解-17	5.4 塗装前の塗膜状態、素地調整程度、塗料 使用量および塗膜の外観について	III-34
6.5 塗装作業	II解-17	6 塗り直し	III-35
6.6 被塗面の状態	II解-17	7 表示事項	III-36
6.7 塗膜の外観	II解-18	第B1章 塗料	III-37
6.8 塗膜厚の測定方法	II解-18	1 使用塗料および規格	III-37
6.9 検査項目	II解-20	2 塗料の色	III-37
6.10 塗膜厚の検査方法	II解-20	3 塗料の保管と管理	III-38
第III編 既設構造物		第B2章 支承部・設備	III-39
第A1章 塗替え塗装の判定	III-1	1 支承部	III-39
1 適用範囲	III-1	2 床版	III-39
2 判定方法の種類	III-2	3 保守用設備（橋側歩道等）	III-39
3 判定法 P	III-4	4 排水設備	III-39
3.1 塗膜劣化状態の検査	III-4	5 ネームプレート	III-40
3.2 塗替え時期の判定方法	III-7	第C章 塗膜劣化状態およびケレン程度見本	III-41
4 判定法 Q	III-8	1 塗膜劣化状態	III-41

2	ケレン程度見本	III-52
3	塗膜変状と対策	III-56
第D章	解説	III解-1
1	塗膜・検査	III解-1
1.1	施工計画書の提出	III解-1
1.2	施工管理項目	III解-1
1.3	素地調整の確認方法	III解-1
1.4	使用塗料の状態の確認方法	III解-2
1.5	塗装作業	III解-3
1.6	被塗面の状態	III解-3
1.7	検査項目	III解-4
2	塗替え時の素地調整	III解-5
2.1	塗膜劣化状態の検査	III解-5
2.2	素地調整方法	III解-5
3	塗料	III解-8
3.1	塗料の色	III解-8
3.2	塗料の保管と管理	III解-9
4	塗装系	III解-10
4.1	塗装系の選択	III解-10
4.2	塗装仕様	III解-12
5	施工	III解-14
5.1	塗装作業禁止の条件	III解-14
5.2	現場塗装方法	III解-15
5.3	作業準備	III解-15
5.4	現場塗装作業	III解-16
6	塗替え時期の判定方法	III解-17
6.1	判定法と鋼材腐食量	III解-17
6.2	判定法 Pによる塗替え時期	III解-18
6.3	判定法 Qによる塗替え時期	III解-19

第IV編 無塗装構造物

第1章	耐候性鋼	IV-1
1	適用範囲	IV-1
2	新設時塗装	IV-1
2.1	新設時の塗装仕様（一般外面）	IV-1
2.2	新設時の塗装仕様（添接部）	IV-2
2.3	塗装施工	IV-2
2.4	施工・管理	IV-2
3	塗替え施工	IV-3
3.1	塗替え塗装の判定	IV-3
3.2	塗替え塗装系	IV-3
3.3	塗装施工	IV-3
3.4	施工・管理	IV-3
4	既設劣化耐候性鋼	IV-4
4.1	保護塗装判定の要否	IV-4
4.2	保護時塗装	IV-5
4.3	塗装施工	IV-6
第2章	溶融亜鉛めっき鋼	IV-7
1	適用範囲	IV-7
2	新設亜鉛めっき鋼	IV-8
2.1	保護塗装系	IV-8
2.2	塗装施工	IV-9
2.3	施工・管理	IV-9
3	塗替え施工	IV-9
4	劣化溶融亜鉛めっき	IV-10
4.1	保護塗装要否の判定	IV-10
4.2	保護塗装系	IV-12
4.3	塗装時期	IV-12
4.4	塗装施工	IV-13

関連規格

防音工の塗装

附属書

- A 塗料規格及び試験方法
- B 基準塗料及び基準塗装板試験片
- C 防食性評価試験方法（複合サイクル試験方法）
- D 耐候性（上塗り塗膜の光沢及び色変化）
- E 構造物の疲労き裂検査性評価試験方法
- F 塗装系中の有害化学物質
(指定化学物質) 量の評価方法
- G 塗装系中の揮発性有機化合物
(VOC) 量の評価方法
- H 付着塩分測定法（現場法）
- I 旧塗膜の健全性評価方法（基盤目試験）

参考資料

- 1 鋼構造物の腐食・防食概論
- 2 塗膜劣化機構および耐久性評価試験
- 3 鋼構造物塗料と環境問題
- 4 塗装系 ECO の適用に関する留意事項
- 5 水系塗料の洗浄廃液処理
- 6 素地調整方法
- 7 塗装手法とその特性
- 8 作業用仮設備
- 9 施工管理方法
- 10 塗膜厚み測定方法
- 11 維持管理方法
- 12 今後の展開が期待されるコーティング技術